

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX571／政治学基礎演習 (Introductory Seminar on Political Science)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	民主化と権威主義		
担当者名 (Instructor)	高橋 和則(TAKAHASHI KAZUNORI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX2910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	その他登録		

授業の目標(Course Objectives)

民主化の理論と権威主義を考察する

To understand the theory of democratization and the authoritarianism

授業の内容(Course Contents)

民主主義と権威主義は対立的概念です。20世紀後半に世界では民主化の「第三の波」が起きたといわれました。少なくとも国が民主化を始めたのです。しかし21世紀になると、民主化の波は途絶えがちになり、逆に権威主義体制化が始まったように見えます。何故なのか。それにすぐには答えられないかもしれませんが、民主化がどのようなものであり、権威主義がどのようなものなのか、これは理解しておきたい。政治学においても基本的な知識でしょうから、本演習ではテキストを読みながらそれを考察してみたいと思います。

articulate the third wave of democratization in the 20th century and the authoritarianism in the 21st century

授業計画(Course Schedule)

1. ゼミの構成と進行について
2. ハンティントン『第三の波』1章
3. ハンティントン『第三の波』2章前半
4. ハンティントン『第三の波』2章後半
5. フランツ『権威主義』1章
6. フランツ『権威主義』2章
7. フランツ『権威主義』3章
8. フランツ『権威主義』4章
9. フランツ『権威主義』5章
10. フランツ『権威主義』6章
11. フランツ『権威主義』7章
12. フランツ『権威主義』8章(170ページまで)
13. フランツ『権威主義』8章後半(170ページから)+9章
14. 総括

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

テキストの精読

成績評価方法・基準(Evaluation)

報告内容(50%) / ゼミへの貢献(50%)

テキスト(Textbooks)

1. エリカ・フランツ、2021、『権威主義』、白水社 (ISBN:978-4-560-09821-9)
- S・P・ハンティントン『第三の波』はこちらでコピーして配布する

参考文献(Readings)

その他(HP等)(Others(e.g. HP))

<選考方法>

採用人数: 15名前後

配当年次: 1年次

選考方法: レポート

- ①題目: 志望動機と自己紹介
- ②字数: 合わせて 1200 字程度

注意事項 (Notice)